広報
おおたま 8月

発行所　福島県安達郡大玉村玉井字星内70　大玉村役場　　編集責任　総務課　☎(0243)48-3131

大玉村のホームページ／http://www.vill.otama.fukushima.jp

村の人口 7月末日現在

面積　79.46㎢

		対前月比
男	4,222 人	＋1
女	4,274 人	−11
計	8,496 人	−10
世帯数	2,513 戸	−1

（住民基本台帳人口＋外国人登録人口）

みんなで楽しく 仮装盆踊り

～第13回　おおたま夏まつり～

村の話題 あっちこっち

第13回おおたま夏まつり開催 !!

７月28日、大玉村ふれあい広場にて、「第13回おおたま夏まつり」が開催されました。

荒天により前夜祭が中止になるなど、不安を抱えた開催となりましたが、当日は一時雨が降ったものの、フィナーレの花火まで晴天に恵まれました。

本年も、村内外から7,000人もの方が来場し、YOSAKOIまつりやフラダンスなどのステージイベントを満喫していました。

また、今年はお笑い芸人のぺんぎんナッツが○×クイズや仮装盆踊りを更に盛り上げました。

11チームが参加した仮装盆踊りでは、出場チームそれぞれが工夫を凝らしており、本年の最優秀賞は“大玉村赤十字奉仕団”の皆さんが受賞しました。

～盛りあがった仮装盆踊り～

～○×クイズ共演～
まゆみちゃん(本宮市イメージキャラクター)と
たまちゃん(大玉村観光協会イメージキャラクター)

～まつりのフィナーレをかざった花火大会～

人権啓発コーナー

啓発グッツのうちわやマスコットの配布、大型紙芝居を上演し人権啓発活動を行いました。

子どもたちは人権イメージキャラクターの人KENまもる君、人KENあゆみちゃんが登場する大型紙芝居を真剣に見ていました。

大玉村を満喫していただきました～夏休み体験ツアー～

７月25日、「今の福島を見に行くモニターツアー」が行われ、関東圏から親子30名が大玉村を訪れました。

このツアーは福島県で企画したもので、現在の福島の姿やさまざまな取組みを見て、現地で感じたことなどの意見を交換し今後の情報発信の参考とすることが目的です。

参加者は村の放射性物質検査室で作物の放射線検査の説明を受けたり、フォレストパークあだたらで地元の食材を使ったバーベキューを楽しみました。

福島県スポーツ推進委員協議会感謝状受賞

７月12日、福島県スポーツ推進委員協議会表彰式において、斎藤徹さん（大山字木ノ下）が福島県スポーツ推進委員協議会感謝状を受賞されました。これは平成17年４月から平成25年３月まで、福島県スポーツ推進委員協議会監事として活動された功績が認められたものです。

大玉村再生可能エネルギー利用推進協議会の委員委嘱

７月26日、大玉村再生可能エネルギー利用推進協議会委員の委嘱状交付と第１回目の協議会の開催がありました。

委員は研究機関、産業界、村内各種団体、行政関係機関などからなる代表者で構成しており、会長は、落合良二（玉井字板髭）さんが選出されました。

今後も議論を重ね、原発依存からの脱却、地球温暖化防止を考えた大玉村にふさわしい再生可能エネルギー利用推進の方策などを作り上げます。

～委嘱状の交付を受ける落合良二さん～

豊かな文化の台湾へ！～海外派遣事業　未来への翼～

７月27日から、後藤和吉議会事務局長を団長に大玉中学校２年生29名が、３泊４日の研修を行ってきました。

日本統治時代について実体験を持つ方より講話をお聞きしたり、世界四大博物館の故宮博物院や古刹の龍山寺などを見学しました。また、台中の立人中学校生徒と学校や文化や生活習慣などの情報交換も行いました。

天候にも恵まれ充実した研修をすることができました。

～立人中学校での交流会の様子～

第４回　小・中学生広島平和記念式典派遣

今年で４回目となった大玉村小・中学生広島平和記念式典派遣事業は、８月１日に結団式を行い、８月５日～７日の３日間の日程で実施されました。

各小・中学校の代表６名は６日の広島平和記念式典に出席しました。原爆ドーム・平和祈念資料館の見学、被爆体験者の講話等貴重な研修を積んできました。今年度は、神戸で阪神淡路大震災からの復興の様子も見学しました。研修の成果は、９月24日（火）に行われる「報告会」で発表する予定です。

～原爆ドームの前で～

人権について学びました～大山小学校～

７月16日、大山小学校で５年生35人、６年生38人を対象に人権教室が行われました。

授業は大玉村人権擁護委員の伊東正隆さんと伊藤由美子さんが講師を務め、いじめに関するDVDを上映しグループでいじめた子、いじめられた子、その周りにいた子、それぞれの立場に立って気持ちを考えました。

さまざまな意見が出され、ひとりひとりが真剣に取り組んでいました。

県民スポーツ大会県北地域大会開催

７月14日、第66回県民スポーツ大会県北地域大会が大玉村、本宮市の各会場において開催されました。各会場で壮年ソフトボール、家庭バレーボール、ソフトテニスなど６種目が行われました。大玉村民体育館で開催された卓球競技では、本村代表の大玉卓球愛好会が、第３位に入賞しました。

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

７月16日から７月25日までの10日間、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されました。運動開始日の16日は、郡山北警察署本宮分庁舎にて合同出動式を行いました。その後、村内で車両パレードを行い、村内の各企業・富岡町仮設住宅を訪問し、交通安全への協力を呼びかけました。また、プラント５にてキャンペーン活動を行いました。

アットホームおおたま20周年記念式典開催～平成6年6月1日開業～

７月13日、アットホームおおたまで「アットホームおおたま20周年記念式典」が開催されました。

最初に浅和村長より「地域の方のいこいの場として利用していただけるよう一層努力します」とあいさつがありました。その後、利用団体を代表して老人クラブ連合会長の伊藤善三さんの乾杯で節目を祝いました。

富岡町コーナー

みんなでアローハー　フラダンスで交流

６月30（日）午後2時から３時30分まで大玉村安達太良応急仮設住宅の第一集会所で「フラを楽しみましょう」が開催され約20人の住民が参加しました。このイベントを企画してくださったのは、大玉村内でフラスクール・ファンタジアを主宰している安齋弘子さん（ポエヘレ・アンザイ）で、フラハウオリの千葉美智子さん、武田ひろみさん、熊坂梢さんが協力してくださいました。

ラジオから流れる「桜舞う町で」（富岡町復興ソング）を聞いた安齋さんが、「この曲にフラの振り付けをして仮設住宅の住民の皆さんと交流を図れたらいいな」という思いからお披露目会を兼ねた交流会になりました。

前半は、フラダンスの公演で、「カ・ノホナ・ピリ・カイ」、「ラジオフラ」というハワイの曲、「花は咲く」を踊り、「桜舞う町で」の披露となりました。「桜舞う町で」は、歌の歌詞や曲調を考えながら振り付けをしたと苦労された点を語り、振りの説明をしながら踊って下さりました。

後半は、フラの体験ということで、先生が持参して下さったレイと髪飾りを付け、皆のよく知っている童謡「しゃぼん玉」「めだかの学校」、フラダンス入門向けの曲「たのしいフラダンス」を参加者と一緒に踊りました。たのしい交流会に感謝の言葉が飛び交っていました。

夏の思い出コンサートが開催されました

～多田さんによる「落語風朗読」～

７月15日（月）海の日、午後１時30分から大玉村安達太良応急仮設住宅の第一集会所で、東日本大震災直後の５月より東北各地に音楽の花束を届ける活動をしている「Keep our Hope Alive!!」主催「夏の思い出コンサート　一緒に歌って笑顔の花を咲かせましょう!!」が開催されました。

ミュージカルの曲や日本の叙情歌をピアノと歌、役者による朗読を交えたプログラムで、ピアノと歌を秋田美穂子さん、朗読は俳優の多田広輝さんが担当しました。坂本九の名曲「上を向いて歩こう」を全員で合唱し、多田さんの「落語風朗読　夢の酒」で大いに笑いました。仮設住宅にお住まいの猪狩ヤエさん作詞、鎌田光利さん作曲の「ふるさとへ」を急きょプログラムに入れていただき、鎌田さんのギターも加わり大演奏となりました。町歌の「富岡わが町」、「ふるさと」を最後に歌いましたが、涙声の方もいました。歌って、笑って、泣いて、歌の力で会場の心がひとつになりました。

社会教育事業アルバム

7月中に行われた
社会教育事業を紹介します。

社会教育だより

７月３日(水)　寿大学・教養講座「授業参加」

玉井小編

～真剣に勉強に取り組む皆さん～

大山小編

～児童と一緒に昼休みを楽しむ皆さん～

７月24日(水)～25日(木)わんぱく広場「宿泊体験」猪苗代町磐梯青少年交流の家

～大山・玉井小学校の３年生が、五色沼探索や陶芸体験を楽しみました～

冒険！まなび隊　第２回学習会「なぞの仕事を追う」

～隊員が福島中央テレビを訪問～

第5回大玉村小学生水泳大会開催

７月23日(火)第５回大玉村小学生水泳大会が開催されました。この大会は村内の小学５年生以上が対象となっており、今回は24種目に約214名が参加し、熱戦を繰り広げました。

練習時間が取れない中での大会でしたが、新記録がでるなどひとり、ひとりが一生懸命がんばりました。

～100mリレー競技～

マラソンソフトボール大会

マラソンソフトボール大会を開催します。

参加者には、じんだら会による「手打ちそば」やスポーツ民踊会の「とん汁」、ずんね会の「振る舞い餅」、を先着200名にプレゼント‼その他、珍プレー賞、好プレー賞、ホームラン賞も準備しています。家族そろって、ぜひご参加ください。

日　　時：平成25年８月25日(日)
　　午前８時30分～午後４時まで
　　(９時試合開始)
場　　所：大玉村民運動場
参加資格：どなたでも参加できます。
準 備 物：グローブ・運動のできる服装

のびのび大玉っ子

◇玉井小学校◇

教育目標

自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望に向かう子ども
自ら考える子ども
心豊かな子ども
たくましい子ども

平成25年度は、275名の子どもたちと24名の教職員でスタートしました。
教育目標にもあるように、今年度は特に、ふるさとを見つめ、ふるさとを愛し、自分や人やふるさとを大切にし、夢や希望に向かって努力する子どもを育てていきたいと思います。

全学年で桜の植樹

全校生で桜の苗の植樹を行いました。この桜は、被災地の子ども達を元気づけようと、昨年度の全国地域婦人団体連絡協議会の全国大会の折に、香川県の婦人団体連絡協議会が各県の婦人団体に呼びかけ、実現したものです。
大玉村婦人団体代表の後藤みづほさんが、そのうちの10本の苗木を届けてくださり、各学年で植樹を行いました。数年後、数十年後、子ども達が植えた桜が、大玉の地に見事に咲き誇ることでしょう。

邦楽教室

大玉村民謡愛好会の鈴木哲夫さん、太田ハル子さん、斎藤孝子さん、笹山恵美子さん、伊藤由美子さん、近藤源之助さん、近藤睦子さん、琴の師範である須藤綾子さんのご協力のもと実施しました。はじめに、「新相馬節」を、つづいて「さくら」を琴や三味線、尺八で演奏していただきました。その後、楽器の各部の名称や楽譜の見方について説明いただき、最後に児童一人一人が楽器の演奏体験を行いました。日本の音楽の奥深さにふれ、音楽経験を広げる素晴らしい体験となりました。

先生方に手ほどきをいただきながら演奏しました。

ふるさとホール通信

読書を楽しもう

たくさんの児童が利用しています。「あった！この本が読みたかったの！」よく耳にする言葉です。とても嬉しいことです。

～『あだたら号』に集まった子どもたち～

江戸糸あやつり人形を鑑賞しました

約二十本の糸を自由自在に操ってまるで生きているかのような動きや表情に皆さんとても驚いていました。感動あふれる公演でした。

～獅子舞の演技で見事な手さばきで獅子をあやつる出演者！～

収穫を祝って感謝の“お月見”

年中行事として古くから行われてきた“お月見”を、実施します。ぜひご来場ください。

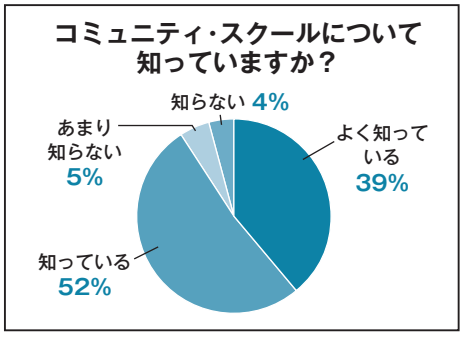
1．日時　９月14日㈯
　　午前10時～
2．場所　ふるさとホール
3．主な内容
　⑴“お月見”のいわれ
　⑵みんなで作ろう月見だんご
　⑶楽しい工作
　⑷絵本の読み聞かせ
　⑹みんなで食べよう美味しい団子
4．参加費　無料

夏休みもたくさんの方で賑わいました

～寺久根子ども会の学習会の様子～

＊＊＊おおたま学園コミュニティ・スクール委員会便り

コミュニティ・スクール委員会では学校と地域の方々との信頼関係を深めるため、教育フォーラムを開催しています。目に見える活動を続けることで、少しずつですが理解が深まってきています。(教育フォーラムアンケートより。※右表参照)これからもコミュニティ・スクールについて村民の皆様に関心をもっていただけるよう活動を続けていきます。



今回の教育フォーラムで「家庭教育」をテーマに講師をしていただいた西内先生のお話も大好評でした。参加された皆様からの声を一部紹介します。

保護者　子育ては地域の人との関わりが大切だという事がわかった。感動しました。

地域の方　地域の大人がみんなで、教育、子育てに関わることが大切だと思います。

教職員　心からの愛情を子どもたちが感じる時をつくっていかなければならないと実感しました。

CS委員　親として子どもと向きあうことは難しいことではなく、日常生活の中で誰にでもできることであるが、それが一番大切なことだと知らされました。

その他　愛情の大切さを考えさせられました。大切な宝である村の子どもたちを地域で支えたいです。

おおたまスポーツクラブ新聞

サークル紹介（その5）

今月は、フットサルサークルを紹介します。

毎週金曜日午後７時30分頃から、村民体育館で練習しています。

みんなが集まるまで、パスやドリブル、シュートなど、それぞれが課題をもって練習し最後にミニゲームを行っています。

20～30代の若い人が多いので、運動量が比較的高いサークルです。

体験できますので、興味のある方はぜひおこしください。

体力をチェックしよう!!

下記によりスポーツテストを行います。

握力、反復横跳びなど、６項目にわたって計測し、総合点数で体力を表わします。数値は健康のバロメーターとして参考にしてください。サークル活動で頑張っている方、ウオーキングを日課にしている方、結果が見える良い機会です。ぜひご参加ください。

マラソンソフトボール大会も同時開催します!!

日　　時　８月25日(日)　午前10時～午後２時
（マラソンソフトボールは８時30分より村民グランド）

場　　所　村民体育館

対 象 者　スポーツクラブ会員及び一般村民

参 加 料　無料(粗品あり)

～今年度は文部科学省報告の体力・運動能力調査と合同で実施されます～

おおたま夏まつりへ参加

スポーツクラブでは、おおたま夏まつりでターゲット・バードゴルフ、スポーツチャンバラ、柔らかいボールを使ってのゴールキックゲーム等、新しいスポーツの紹介を行いました。

スポーツクラブの案内と、会員拡大の為、多くの方にゲームを体験してもらい楽しんでいただきました。

おおたまスポーツクラブ予定表　2013年9月

日	月	火	水	木	金	土
1 県北域スポーツクラブ交流会 西郷村でウオーキング	2 ヨガ：改セ13：30～14：30 ソフトテニス：村体19：00～21：30 ゴルフ：舟山19：00～20：30	3 バドミントン：村体19：00～21：30	4 卓球：村体19：00～21：00 太極拳：改セ19：00～20：30	5 水中運動：村プ19：00～20：30	6 フットサル：村体19：00～21：30 ソフトバレー：村体19：30～21：30	7 水泳：村プ10：00～11：20 調理サークル 改セ13：30　1,000円
8	9 ヨガ：改セ13：30～14：30 ソフトテニス：村体19：00～21：30 ゴルフ：舟山19：00～20：30	10 バドミントン：村体19：00～21：30	11 卓球：村体19：00～21：00 太極拳：改セ19：00～20：30	12 水中運動：村プ19：00～20：30 吹き矢：改セ13：30～15：30	13 フットサル：村体19：00～21：30 ソフトバレー：村体19：30～21：30	14 水泳：村プ10：00～11：20
15	16	17 バドミントン：村体19：00～21：30	18 卓球：村体19：00～21：00 太極拳：改セ19：00～20：30 硬式テニス：村テ19：00～21：00	19 水中運動：村プ19：00～20：30 そば打ち:改セ18：00～21：00 (申込は１週間前一人1,000円)	20 フットサル：村体19：00～21：30 ソフトバレー：村体19：30～21：30	21 水泳：村プ10：00～11：20
22	23	24 体育館は 中体連新人戦の為使用不可	25 体育館は中体連新人戦の為使用不可 太極拳：改セ19：00～20：30 硬式テニス：村テ19：00～21：00 卓球は２階使用	26 吹き矢：改セ13：30～15：30 運営委員会	27 フットサル：村体19：00～21：30 ソフトバレー：村体19：30～21：30	28 水泳：村プ10：00～11：20
29	30 ヨガ：改セ13：30～14：30 ソフトテニス：村体19：00～21：30 ゴルフ：舟山19：00～20：30 太極拳：改セ19：00～20：30					

＊村体　村民体育館
村プ　村民プール
村テ　村民テニスコート
大公　大山公民館
改セ　改善センター

舟山ゴルフガーデン（ゴルフ教室）
年間を通して練習をします。初心者の方もどうぞ。
（ゴルフはボール代として1,500円かかります。）
テニスコートは中旬より使用可能の予定
※各教室、サークルとも会員証の提示が必要

村体２階卓球場は平日19時～21時までクラブ会員に開放
ヨガは１回300円、水泳・水中運動・太極拳は1回100円かかります。
チケットは事務局でお求めください。
水中運動、水泳、ヨガ、太極拳は外部講師の指導があります。
詳しくは事務局までお問い合わせください。　TEL：48-3139

おおたまスポーツクラブ事務局：大玉村農村環境改善センター内　☎48-3139　FAX48-3493

健康福祉だより～すこやか～

8月から施設検診がはじまりました！

施設検診は、村が契約している医療機関で個別に受診できる検診です。今年度、集団検診を受けていない方や村の人間ドックを受ける予定のない方、職場で検診を受ける機会のない方が対象です。

施設検診は、安達管内の指定医療機関のほか総合南東北病院、医療生協桑野協立病院で受診できます。

受診の際には事前に医療機関に連絡のうえ、予約をすることになりますので、まだ申込みをしていない方で施設検診を希望する場合は、健康福祉課健康推進係まで、ご連絡ください。また、実施期間についてはお問い合わせください。

施設検診内容と料金

［下記の検診で治療中の方は受けられません］

検　診　名	検診内容	対　象　者	自己負担額
特定健康診査	身体計測・血圧測定・検尿・血液検査・心電図検査、眼底検査	40 歳以上の方で受診時国保加入の方	1,100 円
後期高齢者健康診査	身体計測・血圧測定・検尿・血液検査	後期高齢者医療保険に加入している方	無料
胃がん検診	胃部レントゲン検査又は胃カメラ	30 歳以上の方	1,200 円
大腸がん検診	便潜血反応検査２日法	30 歳以上の方	100 円
肺がん検診	胸部レントゲン検査	40 歳以上の方	300 円
	喀たん検査	40 歳以上で、医師の問診により必要と認められた方	400 円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40 歳以上の方	300 円
前立腺がん検診	血液検査（PSA 検査）	50 歳以上	300 円
乳がん検診	視触診と乳房のレントゲン２方向	40 歳代の方で偶数年齢	600 円
	視触診と乳房のレントゲン１方向	50 歳代以上の方で偶数年齢	500 円
子宮がん検診	子宮頸部細胞診	20 歳以上	700 円

※今年度より大腸がん検診と前立腺がん検診が追加になりました。
※70歳以上の方、住民税非課税世帯の方、生活保護の方、身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳を保持している方は無料となります。
※がん検診クーポン券対象の方には、すでに通知をしています。検診受診の際には、忘れずにご持参ください。

【連絡先】　健康福祉課健康推進係……電話 ２４－８１１４

内部被ばく検査の実施について

～ホールボディカウンター～

内部被ばく線量を測定し、不安解消と将来にわたる健康管理により、安全・安心を確保するため、下記により検査を実施します。

1．検査対象者　16歳以上の方（平成９年４月２日以前に生まれた方）で、一度も内部被ばく検査を受けたことがない方

2．検 査 場 所　えぽか（本宮市民元気いきいき応援プラザ）
（本宮市本宮字千代田60－１　電話63－2780）

3．検 査 料 金　無　料

4．検査実施日及び受付時間

日　時	午前	午後
９月１日（日）	○	○
９月29日（日）	○	
10月５日（土）	○	

	午　前		午　後
①	８：45～９：15	④	13：00～13：15
②	９：45～10：00	⑤	13：45～14：00
③	10：30～10：45	⑥	14：30～14：45
		⑦	15：15～15：30

5．申し込み方法等

1 電話又は直接、健康福祉課（保健センター）までお申し込みください。

2 申し込み受付期間：検査を希望する日の１週間前までにお申し込みください。

3 受付時間：８：30～17：00（土日祝日は除く）

※１日に検査できる人数には限りがあります。希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

※検査を申し込んだ後、都合等で受けられない場合は、健康福祉課（24-8114）にご連絡ください。

～ホールボディカウンターによる検査のようす～

（問合わせ先：健康福祉課健康推進係　℡２４－８１１４）

ご存知ですか？
～ひとり親家庭等のための福祉制度～

児童扶養手当

児童を育てているひとり親家庭や、父母の一方が一定の障がいのある家庭、または父母にかわって児童を養育している人に支給されます。

●受給要件

次の支給要件のいずれかに該当する18歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある（心身に一定の障がいがあるときは20歳未満）児童を監護している母、監護し、かつ、当該児童と生計を同じくする父、又は父母にかわってその児童を養育する人に支給されます。いずれの場合も国籍は問いませんが、申請者及び同居家族の前年の所得が一定額を超えていると手当てを受けることができません。

（１）母の場合

- 父母が離婚した児童
- 父が死亡した児童
- 父が政令に定める程度の障がいの状態にある児童
- 父の生死が明らかでない児童
- 父が引き続き１年以上遺棄している児童
- 父が法令により引き続き１年以上拘禁されている児童
- 母が婚姻によらないで懐胎した児童等

（２）父の場合

- 父母が離婚した児童
- 母が死亡した児童
- 母が政令に定める程度の障がいの状態にある児童
- 母の生死が明らかでない児童
- 母が引き続き１年以上遺棄している児童
- 母が法令により引き続き１年以上拘禁されている児童
- 母が婚姻によらないで懐胎した児童等

（３）養育者の場合

- 上記の（１）のいずれかに該当する児童を母が監護しない場合であって、当該児童を養育するとき
- 上記の（２）のいずれかに該当する児童を父が監護しないか、若しくは生計を同じくしない場合であって、当該児童を養育するとき

●支給額

区 分	全部支給される者	一部支給される者
児童１人の時	月額41,430円（41,140円）	所得に応じて月額9,780円（9,710円）～41,420円（41,130円）まで10円刻みの額
児童２人の時	児童が１人のときの額に5,000円を加算	
児童３人以上の時	３人目から児童１人増すごとに3,000円を加算	

［平成25年７月現在（平成25年10月からはかっこ内の金額に変更）］

ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとり親家庭（母子家庭、父子家庭）や父母の一方が一定の障がいのある家庭の親及び児童、父母のいない児童の医療費の一部を助成する事業です。児童扶養手当に準じた所得制限があります。

- １ヶ月毎に１つの世帯の医療費自己負担額を合算して、1,000円を超えた額を助成します。
- 予め役場で登録してください。

詳しくは、健康福祉課社会福祉係（保健センター内）２４－８１１５にお問い合わせください

母子家庭等就業・自立支援センター

・母子家庭のお母さんと寡婦の方、父子家庭のお父さんが対象です。　・事業内容　１．就業相談　２．求人情報提供　３．講習会等

問い合わせ先　☎024－521－5699　福島市渡利字七社宮111 福島県総合社会福祉センター内

介護保険は老後の安心を支える、みんなの制度です。

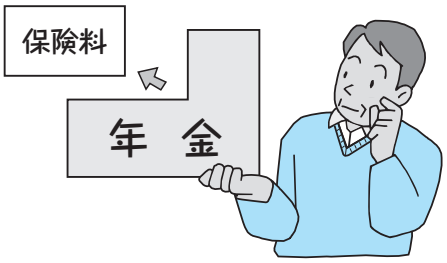
介護保険の保険料

年金から差し引かれる〈特別徴収〉の人

対象となるのは…　年金の年額が18万円（月額１万5,000円）以上の人

差し引きの対象となる年金は、老齢・退職年金、遺族年金、障害年金です。

※老齢福祉年金、寡婦（かふ）年金、恩給等については、年金からの差し引きの対象となりません。



納め方　年６回の年金の定期支払いの際に、年金の受給額から介護保険料があらかじめ差し引かれます。

仮徴収			本徴収		
４月（１期）	６月（２期）	８月（３期）	10月（４期）	12月（５期）	２月（６期）
前年の所得が確定していないため、４・６・８月は前年度２月の保険料額と同額を納めます。			確定した年間保険料額から仮徴収分（４・６・８月）を差し引いた額を、３回（10・12・２月）に分けて納めます。		

◆こんなときは一時的に納付書での納付（普通徴収）となります…

年金の年額が18万円以上の人でも、次の場合には一時的に納付書で保険料を納めます（普通徴収）。

- ●65歳（第１号被保険者）になったとき
- ●他の市区町村から転入したとき
- ●収入申告のやり直しなどにより、所得段階が変更になった場合

年金担保、年金差し止めなどで年金が停止し、保険料が差し引きできなくなった場合は、その差し止めなどが解除されても、年度途中ではなく翌年度から特別徴収に切り替わります。

65歳以上の人（第１号被保険者）の介護保険料の決まり方

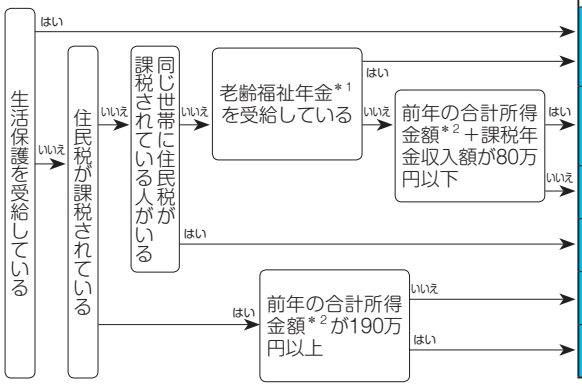
65歳以上の人の介護保険料は、介護サービスにかかる費用などから算出された基準額をもとに、所得に応じて段階別に設定されます。市区町村によって必要な介護サービスの量や65歳以上の人数が異なるため、保険料（基準額）も市区町村ごとに異なります。

介護保険料の基準額（年額）＝市区町村で介護給付にかかる費用 × 65歳以上の人の負担分（21%） ÷ 市区町村の65歳以上の人数

あなたの保険料を確認しましょう

どの所得段階で保険料を納めるのかは、本人と世帯の課税状況や所得に応じて個人ごとに決まります。あなたの保険料をきちんと確認しておきましょう。

●あなたの介護保険料は？



段階・対象者		基準額	保険料	平成25年度保険料
第１段階	●生活保護を受けている人 ●世帯全員が住民税非課税で老齢福祉年金を受けている人	48,000円（年額）	基準額×0.5	24,000円
第２段階	●世帯全員が住民税非課税で、前年の合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の人		基準額×0.5	24,000円
第３段階	●世帯全員が住民税非課税で、第２段階以外の人		基準額×0.75	36,000円
第４段階	●世帯の誰かに住民税が課税されているが、本人は住民税非課税の人		基準額×1.0	48,000円
第５段階	●本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円未満の人		基準額×1.25	60,000円
第６段階	●本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上の人		基準額×1.5	72,000円

＊１老齢福祉年金
明治44年４月１日以前に生まれた人などで、一定の所得がない人や、他の年金を受給できない人に支給される年金です。

＊２合計所得金額
収入金額から必要経費に相当する金額（収入の種類により計算方法が異なります）を控除した金額のことで、扶養控除や医療費控除などの所得控除をする前の金額です。

「家族介護教室～応用編」を開催します

介護の技術・コツを知り、得々ラクラク介護をめざす応用編です。

【開催日時】平成25年９月８日(日)　午前９時30分～11時30分

【会　　場】大玉村地域包括支援センター　ホール

【講　　師】大玉村社会福祉協議会のヘルパーさん　他

【内　　容】※高齢者を体験してみよう

※食事の介助とその工夫

※排泄の介助とその方法

※介護する家族のリフレッシュ～無理なく介護を続けるために

【参加申込み】平成25年９月２日(月)までに、地域包括支援センター

電話２４－８３９１　担当　八巻・鈴木　までご連絡ください。

(準備がありますので、事前の申込みをお願いします)

～介護者のつどい『にこにこ会』～

リゾート気分で温泉に行ってきました

７月16日、自宅で家族を介護している方たちが集まり、介護者のつどいを開催しました。

バスに乗って、裏磐梯のロイヤルホテルに到着。

この日はまず、会の名前を決めました。皆さんからの投票により『にこにこ会』に決定。皆が集まりリフレッシュすることで、笑顔になって帰れることをイメージして、この名前となりました。昼食後には、近くの五色沼まで散策する方や温泉に入ってのんびりする方などそれぞれに過ごした後、皆で、頭を使い、体も動かすレクリエーションを楽しみました。

～参加した方の感想～

毎回、楽しみにしています。みなさんの顔を見ると、「ほっ」とします。

こうして参加できることに感謝!!

みなさんと話ができてとても良かったです。

介護のご相談は大玉村地域包括支援センターまでお気軽に(保健センター となり)

電話 24-8391(直通)

子育て応援事業『さくらカフェ』
（2013年８月20日から2013年９月までの予定表）

◎開設日（毎週火・木・土）午前10時～午後１時まで　◎場所　地域包括支援センター
※お子さんをお持ちの方は、いつからでも利用できます。

８月	火	木	土
	20日、27日	22日、29日	24日、31日
９月	火	木	土
	３日、10日、17日、24日	５日、12日、19日、26日	７日、21日、28日

※８月15日（木）は、お盆のためお休みとなります

◎８月、９月のスペシャル活動日（調理実習がある日は保健センターが会場です）

月	日	曜日	時　間	内　容	会　場	講師等
８	27	火	10：00～12：00	健康相談	包括支援センター	保健師
９	12	木	10：00～12：00	伝統食調理教室	保健センター	食改推進員
	19	木	10：00～12：00	コンサート	包括支援センター	外部講師

●先月号のこのコーナーで7月の天気について考えましたが、心配していた梅雨末期の豪雨が来てしまいました。大玉村も7月27日と8月5日の2回の集中豪雨に見舞われました。たった2時間の雨ですが、27日には1時間に57㎜8月5日には1時間67㎜、降り始めから2時間で123㎜という記録的豪雨で、大玉村の南部に位置する矢沢地区や又兵衛山や山口地区で床上浸水や床下浸水の被害に見舞われました。被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。梅雨は明けましたが、これからも雷雨には十分に気をつけなければなりません。短時間の出水は予想を超えた被害をもたらします。まずは身の安全を第1に考えたいと思います。●さて、東日本大震災と福島第1原子力発電所事故から、3回目の鎮魂のお盆を迎えました。俳人松尾芭蕉は奥の細道の序文で「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人也。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらへて老いをむかふる者は、日々旅にして旅を栖（すみか）とす。古人も多く旅に死せるあり。」と書き出しました。あの3・11の東日本大震災と福島第1原子力発電所の事故で、特に福島県、中でも計画的避難区域に指定された方々は、旅人にされてしまったのか。3度目のお盆を迎えてもなお、海の中を浮遊し故郷に帰れない魂もあります。●月日は確かに来ては去り、去っては来るものです。しかし、それは同じものではありません。2年過ぎれば子どもは、お話をします。自分の思いを伝えようと懸命です。その周りにいる人も、不明瞭な発音を聞き逃すまいとして真剣です。この懸命と真剣に向き合うことで信頼が生まれます。2歳・3歳の子どもの思いを理解しようとする真剣さが、親子・家族関係を決定づけるように思います。●お盆を過ぎると残暑はしばらくは続きますが、秋の七草のひとつである撫子（なでしこ）の可憐なピンクの花が咲きだします。秋風に誘われて親子で撫子探しもいいのでは。誰が一番最初に見つけられるか楽しみです。先の松尾芭蕉が読みました。「酔うて寝むなでしこ咲ける　石の上」●9月には楽しいミニコンサートを予定しています。また、定番のお月見や秋の料理も楽しいですよ。是非多くの皆さんの参加を待っております。

※利用に関するお問い合わせは、大玉村社会福祉協議会（６８－２１００）又は健康福祉課（４８－３１３０）までお問い合わせください。

介護保険運営状況報告

○要介護（要支援）認定者数（H25. ６月末現在）　（人）

	被保険者数	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計
第１号被保険者	2,000	14	13	61	55	55	54	42	294
65歳以上75歳未満	814	2	3	3	4	1	6	1	20
75歳以上	1,186	12	10	58	51	54	48	41	274
第２号被保険者		1	1	2	2	0	1	2	9
総　数	2,000	15	14	63	57	55	55	44	303

○サービス項目の前年比較（H25. ６月審査分）

	平成24年６月	平成25年６月	比較
居宅介護（介護予防）サービス給付費	16,550,030円	16,913,884円	102.2%
地域密着型（介護予防）サービス給付費※1	1,388,907円	1,272,501円	91.6%
施設介護サービス受給付費	24,651,045円	26,354,223円	106.9%
高額介護（介護予防）サービス費	598,844円	12,007円	2.0%
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	― 円	― 円	―
特定入所者介護（介護予防）サービス費※2	1,505,630円	1,821,340円	121.0%
審査支払手数料	43,575円	46,500円	106.7%
給付費総額	44,738,031円	46,420,455円	103.8%

※1 グループホームです。※2 施設介護サービス利用者で所得段階に応じ減額されている食費・居住費分をさします。

村長メモ探訪

（7月1日～7月31日）

7月1日（月）福島大学講話（福島市）
7月2日（火）福島県消防救助技術大会に係る管理者観閲（二本松市）
定例庁議（庁内）
7月3日（水）あだち福祉会決算状況等報告（二本松市）
7月4日（木）県道石筵・本宮線整備促進期成同盟会総会（保健センター）
7月5日（金）来客　東邦銀行本宮支店長（庁内）
交通安全協会大山分会交通安全教室（アットホームおおたま）
7月7日（日）クリーンアップ作戦（村内）
7月8日（月）広域管理者会議・市町村会総会（本宮市）
7月9日（火）知事表彰受賞祝賀会打ち合わせ（商工会館）
未来への翼結団式（保健センター）
7月11日（木）民生委員推薦会委員委嘱状交付式（保健センター）
7月13日（土）アットホームおおたま20周年記念式典（アットホームおおたま）
森まさこ国政報告会（商工会館）
7月14日（日）県民スポーツ大会県北地域大会開会式（村民体育館）
鈴木誠一氏知事表彰受賞祝賀会（商工会館）

～7月17日　長寿サロン講話～

7月16日（火）夏の交通安全運動合同出動式（本宮市）
来客　福島大学西川教授（庁内）
7月17日（水）6次化推進準備協議会総会（庁内）
長寿サロン講話（村内）
7月18日（木）JAみちのく安達組合長関係用務（本宮市）
指名競争入札（庁内）
7月19日（金）安達地方地域振興懇談会（二本松市）
来客　東邦銀行本宮支店長（庁内）
全員協議会（庁内）
7月22日（月）指名競争入札（庁内）
安達広域組合定例議会・組合全員協議会（二本松市）
来客　市町村共済組合（庁内）
村政懇談会（南小屋婦人ホーム）

7月23日（火）大玉村小学生水泳大会（村民プール）
農産物販売促進トップセールス（京都府　他）
7月24日（水）農産物販売促進トップセールス（京都府　他）
7月25日（木）来客　森まさこ氏（庁内）
例月出納検査（庁内）
7月26日（金）再エネ利用推進協議会（庁内）
県北地方造林協会役員会（福島市）
7月28日（日）未来への翼出発式（役場前）
おおたま夏まつり（ふれあい広場）
7月30日（火）福島県共同募金会理事会・評議員会（福島市）
7月31日（水）観光物産PR実行委員会（庁内）
町村長中央研修会（東京都）

～7月28日　おおたま夏まつり～

関東あだたら大玉の会通信

感動の田園風景

関東あだたら大玉の会
埼玉千葉支部　**渡邊　義之**

この暑い都会から車で二時間、白河、黒川の橋を渡るとあとわずか。随分便利になりました。

震災から二年半の月日、福島の復興なくして日本の再興はないと口を揃えて言っていますが、我が実家の様相は土蔵などの建物が無くなり近辺の様相が随分変化をしております。大変苦労をしていることを実感しました。心が萎える事が無い事を願う次第です。

「八重のさくら」ヒットしている今日、福島が注目されていることをうれしく思います。

私は明治、大正、昭和の楽曲をアナログ信号からデジタル信号化にするアーカイブの仕事に携わっています。

その中の「八重のさくら」に関連した時代の楽曲「二本松少年隊」と「白虎隊」、皆様よく存じていると思いますが二曲とも福島市出身の作詞家　野村俊夫の詩で紹介をします。発売様式はラッパ式蓄音機のＳＰレコードです。

「二本松少年隊」　（歌）伊藤久男（本宮）
（作曲）古関裕而（福島）

（一）　親と慕いし　隊長を　呼べども
すでに　答えなし　大壇口の　決戦に
友のしかばね　踏み越えて
あゝ露と散る　少年隊

（二）　今は頼みの　城も陥ち
轟く敵の　鬨の声　無念や賊の
名をうけて　野辺の夏草　血で染し
あゝ　二本松少年隊

「白虎隊」　（歌）霧島　昇（いわき）
（詩吟）鈴木　吟亮　（作曲）古賀政男

（一）　紅顔可れんの　美少年
死をもて守る　この山河
瀧澤口の　決戦に
降らす白刃の　白虎隊

詩吟　南望鶴城砲煙颺　傷哭飲涙且彷徨
宗社亡今我事畢　十有六人屠腹僵

主なる詩を抜粋し、その場面を思い浮かべてみました。

大いなる田舎の大玉、何事も無かった様に今も五十年前の満天の星、特に冬の星空は満天、蛍が飛び交う田園、照明に明るくなりましたがすばらしい風景は変わりなく、豊かに実ること祈願いたします。

平成25年度のあだたらの里フォーラムを11月24日（日）に東京都で予定しています。詳しくは「広報おおたま」９月号でお知らせいたします。

５年間、大玉中学校で英語指導助手として大変お世話になりました。

～ベンジャミン・バランダウさん～

５年前、アメリカより来日し大玉中学校の英語指導助手として、子ども達に熱心に英語指導をしていただきました。明るく、親しみやすい性格で中学生からも大人気でした。休日は、日本でできた友人とアウトドアを楽しんだりしました。大玉村の自然が大好きで、遠藤ヶ滝やフォレストパークは大好きなスポットでした。今後は日本での経験を活かして新たな夢に向かってご活躍されることと思います。

大玉中学校の新しい英語指導助手　デイビッド・スノーさん

～デイビッド・スノーさん～

デイビッド先生は、アメリカより来日されました。今後は、大玉中学校で英語の指導をしていただきます。大玉村の第一印象は、安達太良山と田んぼの風景だそうです。自然が大好きで、美しい風景を見ながらのウオーキングを楽しんでいるそうです。早く大玉村の皆さんと仲良くなりたいと願っています。大玉村の子ども達との触れ合いを大切にしながら英語の指導にあたりたいと話していました。

おしらせの広場

ご寄付ありがとうございます

ふるさと納税

飯田雄一様（本宮市）より　二万円

大玉村社会福祉協議会へ

大玉村芸能部様より　三八，九一五円

大玉村へ

大内清光様（二本松市）より　除雪機　一台

熱中症予防

●熱中症になりやすい条件

環境は　高温多湿

どんな時　スポーツ　屋外での作業　就寝中　体調不良

症状は
- 筋肉痛や大量の発汗、吐き気や倦怠感などの症状
- 重症になると意識障害などが起こります。

予防

●室内環境…扇風機やエアコンを使った温度調節

●体調管理…○通気性の良い、吸湿・速乾の衣類着用
○保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却

●外　出　時…日傘や帽子の着用・日陰の利用、こまめな休憩

※高齢者はのどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給や塩分補給をしてください。

行政書士無料相談会の開催（お知らせ）

村では福島県行政書士会の協力により、村内在住者を対象に無料相談会を開催いたします。遺言・相続関係、土地建物関係、離婚関係、債権・債務関係など幅広い分野について専門家による相談が可能です。

なお、相談料は無料ですのでこの機会に、気軽にご相談下さい。また、開催日時等は下記のとおりです。

月　日	相談時間	会　場
９月10日(火)	9:00～12:00	大玉村役場 分庁舎会議室

相談時間の予約もできます。

ご希望の時間をお知らせください。なお、希望時間に添えない場合や、相談内容等により時間が多少変更になる場合もございますので、ご了承ください。相談内容等個人情報は守秘義務により守られます。

なお、予約しないで当日直接お越しいただいてもかまいません。

お問い合わせ：総務課情報広聴係　電話24－8135

アットホームおおたま開業20周年を記念して

お客様感謝キャンペーン

９月限定キャンペーン

【コテージ宿泊の方に】

コテージ１棟につき３枚の大人入浴券をプレゼントします。

※連泊の場合でも３枚のみですのでご了承ください。

【本館個室の休憩の方に】

平日限定で、個室休憩に限ります。

・１日休憩　5,000円→3,000円

・半日休憩　3,000円→2,000円

みなさまのお越しをお待ちしています。

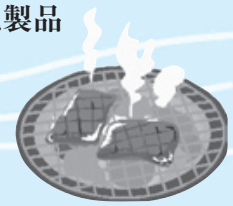
詳しくは「アットホームおおたま」まで

（☎48－2026）

畜産の里おおたまフェア

と き：平成25年9月8日(日)
10:30～14:00(雨天決行)
ところ：大玉村ふれあい広場(国道４号線沿)

おいし～いバーベキューをはじめ、村内産和牛肉や豚肉、県産乳や乳製品などの大特売、その他盛りだくさんのイベントを用意しています。
ご家族そろっておいでください。



◆ 大玉村産高級和牛肉のバーベキュー
村内産の高級和牛肉を、ぜひこの機会にご賞味ください。

前売券 2,000円(当日券 2,500円)

【バーベキューセット内容】
肉300g（牛肉200g、豚肉100g）、カット野菜、牛乳、缶ビール、お茶
※前売券は下記にてお求めください。なお、数に限りがございますので、売り切れの際はご了承ください。

役場 農政課・ＪＡみちのく安達(大玉支店・畜産課(旧大山支店))

主催：大玉村畜産団体連絡協議会
[お問合せ]大玉村畜産団体連絡協議会／
事務局 農政課 農政畜産係(TEL24-8107)

クマに注意!!

福島県内でもクマに襲われたケースが多く報告されています。また道路や農地等でのクマの目撃も増えています。朝夕の農作業時や山に入る場合、夜間は特に注意してください！

○クマの目撃情報や出没注意の看板がある場所では山に入らないようにしましょう。
○単独行動を避け、２人以上で行動しましょう。
○鈴や笛、ラジオ等音の出る物を身につけましょう。(ただし、出遭ってしまった時は逆効果になってしまいます。)
○フンや足跡を見つけた時は、すぐに引き返しましょう。
○畑や家の周りには、残飯等を捨てないようにしましょう。
○遠くに発見した場合は、あわてずそっと立ち去る。(なお、子グマを見つけたら近くに親グマがいると考えられ、危険です。)
○お墓のお供え物等は、早めに片付けましょう。(クマ以外にもカラス等を寄せ付ける誘引物となってしまいます。)

もしも、出遭ってしまったら…

○出遭ってしまった場合は、大声で叫んだり、石や物等を投げつけない事。
○クマから目を離さないようにして、出来るだけゆっくりと後ずさりしながらクマから離れる事。
○背中を見せて逃げるとクマは本能的に襲ってくるので、走って逃げない事。

クマを目撃した場合には、役場農政課又は郡山北警察署本宮分庁舎まで連絡してください。

大玉村役場農政課　　電話　２４－８１０７　又は　４８－３１３１
郡山北警察署本宮分庁舎　電話　３３－３１１０

クマの捕獲は、緊急時以外については、安易に捕獲が出来ないのが現状です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

村内の農産物等放射性物質測定結果について

７月１日から７月31日までに測定された農作物等の測定結果は下記のとおりです。
また、１週間ごとの測定結果については、村ホームページに掲載しています。

測定農産物等	測　定 検体数	測　定　結　果　検　体　数 （セシウム134＋セシウム137の合計値）							
		検出せず (10Bq/kg以下)	11～50 Bq/kg	51～100 Bq/kg	101～200 Bq/kg	201～300 Bq/kg	301～400 Bq/kg	401～500 Bq/kg	501以上 Bq/kg
ウメ	15	13	2						
オクラ	1	1							
カボチャ	9	8	1						
キャベツ	2	2							
キュウリ	15	14	1						
ゴーヤ	1	1							
小麦	2	2							
サヤインゲン	13	13							
シソ	7	7							
白ウリ	1	1							
ジャガイモ	21	20	1						
スイカ	4	4							
ズッキーニ	1	1							
ダイコン	4	4							
タマネギ	5	5							
ツルムラサキ	1	1							
トウモロコシ	1	1							
トマト	10	10							
ナス	12	12							
なたね	1	1							
ニンニク	3	3							
ネギ	1	1							
ピーマン	2	2							
ビワ	1		1						
フキ	2	2							
ブルーベリー	1		1						
ブロッコリー	1	1							
ホウレンソウ	1	1							
味噌	1	1							
ミニトマト	3	3							
メロン	1	1							
モモ	1	1							
モロヘイヤ	2	2							
ラッキョ	1	1							
計	147	140	7	0	0	0	0	0	0

※平成24年４月１日から一般食物の放射性物質の基準値は、100Bq/kgとなりました。
※農作物の放射性物質測定は、必ず予約をしてから検査を受けるようお願いします。
電話での受け付けもできますので、測定を希望される方は、役場　農政課まで
ご連絡ください。

農政課振興係　２４－８１０６

放射線量定点測定結果について

単位は1時間当たりの放射線量（マイクロシーベルト）、測定は７月30日及び８月１日、屋外、高さ1.0mです。

場　　所	測定値	場　　所	測定値
吉苗内	0.22	小次郎内	0.29
南町	0.29	木ノ下	0.20
薄黒内	0.20	山崎	0.19
馬喰内	0.24	宮ノ前	0.18
細田	0.23	鷺内	0.32
中屋敷	0.32	遠藤ケ滝駐車場	0.19
間黒	0.18	守谷山（入口/展望台）	0.14/0.16
五ノ神	0.17	村民の森	0.39
コリン前	0.21	大玉村産業振興センター	0.34
岡谷地	0.30	村民体育館前	0.27
南小屋	0.19	北部ふれあいセンター	0.33
横堀平	0.21	西部ふれあいセンター	0.20
東光	0.18	東部ふれあいセンター	0.25
馬場平	0.21	アットホームおおたま	0.12
岩高	0.42	大玉村役場駐車場	0.17

※測定器は日立アロカメディカル（株）製TCS-172B。
※測定値は自然条件（地形や季節など）、地面や周辺の土地用途状況により変動する場合があります。
※村民の森、大玉村産業振興センター、村民体育館、北部ふれあいセンター、西部ふれあいセンター、東部ふれあいセンター、アットホームおおたま、大玉村役場駐車場は定置式測定器の測定値を掲載。

大玉村内保育所、幼稚園、学校等の放射線量測定結果

屋外値は地上１ｍ測定値の平均〔平成25年７月31日測定〕　　大玉村教育委員会　大玉村健康福祉課

場　　所	室内(1m)	屋外(1m)	場　　所	室内(1m)	屋外(1m)
大山幼稚園	0.070	0.144	大玉村保育所	0.080	0.164
玉井幼稚園	0.080	0.096	福祉センターさくら	0.070	0.200
大山小学校	0.080	0.164	改善センター	0.070	0.158
玉井小学校	0.070	0.156	村民運動場		0.228
大玉中学校	0.080	0.174	村民体育館	0.090	

※測定器は日立アロカメディカル（株）製TCS－172Bを使用しています。

焼却炉定期点検による もとみやクリーンセンターの休業について

ごみ処理休業日９月27日㊎から28日㊏

この期間中のもとみやクリーンセンターでのごみ自己搬入の受付及びごみ集積所のごみ回収業務は行いませんのでごみを出さないようにして下さい。

また、震災により発生した廃棄物の処理により、もとみやクリーンセンターの施設は毎日フル回転しております。施設の延命化や通常処理に影響を及ぼさないためにも家庭ごみの更なる減量化やリサイクルのご配慮をお願いいたします。

大玉村住宅除染のお知らせ ～平成25年度までが大玉村除染実施重点期間です～

環境省除染情報プラザの協力を得て、住宅等除染を行った大玉11区、12区、16区内の住宅等や公道の放射線量率の測定を実施しました。

測定の時期は、平成25年４月。測定員が訪問し、敷地内測定が可能であれば庭や玄関前を測定地点としました。不在の場合は、敷地境界の外側から測定を行いました。居住か否かや除染の実施内容や住宅周辺の土地利用等の諸事情が違うため、全て一律の測定値になり難いことをご理解ください。

グラフは横軸を除染の工区名とし、各住宅等の測定値を工区名の上段に記しました。

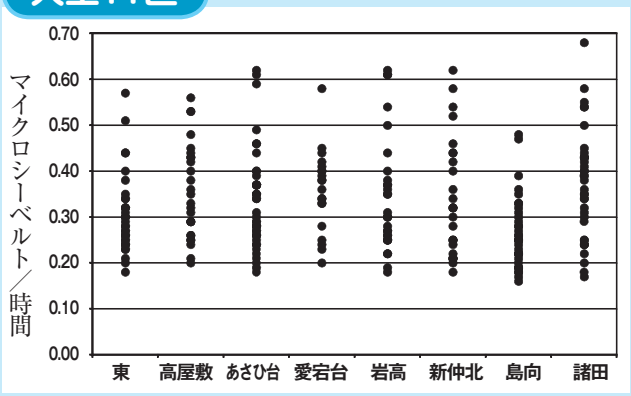
測定結果より0.5マイクロシーベルト／時間以下に集中していることが分かります。しかし、地形的な要因等が影響している場所があります。今後は自然的・物理的な効果も踏まえながら除染を進めていきます。

道路においても周辺が住宅地・農地・平地等の理由により差が見られます。年間の被ばく線量計算は、住宅内の数値も考慮することになります。

宅地内は今後大きく変化しませんが把握しておくと安心です。

住宅除染工区別線量測定結果

大玉11区



【測定の条件など】

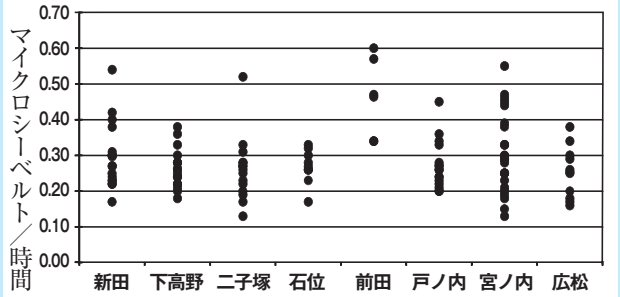
※石位工区は近接地区であったため、12区の除染工区とした。

※測定器は日立アロカメディカル社製TCS-172B(検出方式はNaIシンチレーション式)。

※測定場所は屋外の高さ１m。

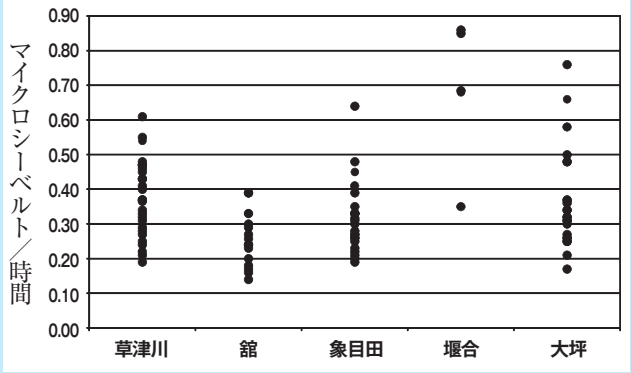
※下表は、測定数と公道の測定結果。公道の測定方法も住宅等の条件と同じ。

大玉12区



工区名		住宅等測定数	公道測定数	公道の測定値
大玉 11 区	東	34	7	0.33 μSv/h ～ 0.63 μSv/h
	高屋敷	26	8	0.26 μSv/h ～ 0.42 μSv/h
	あさひ台	52	11	0.26 μSv/h ～ 0.59 μSv/h
	愛宕台	22	8	0.29 μSv/h ～ 0.72 μSv/h
	岩高	31	11	0.26 μSv/h ～ 0.54 μSv/h
	新仲北	27	5	0.30 μSv/h ～ 0.47 μSv/h
	島向	35	8	0.26 μSv/h ～ 0.37 μSv/h
	諸田	38	10	0.32 μSv/h ～ 0.67 μSv/h
大玉 12 区	新田	17	8	0.22 μSv/h ～ 0.50 μSv/h
	下高野	15	5	0.31 μSv/h ～ 0.42 μSv/h
	二子塚	14	6	0.31 μSv/h ～ 0.49 μSv/h

大玉16区



工区名		住宅等測定数	公道測定数	公道の測定値
大玉 12 区	石位	8	3	0.30 μSv/h ～ 0.34 μSv/h
	前田	5	3	0.36 μSv/h ～ 0.66 μSv/h
	戸ノ内	16	8	0.26 μSv/h ～ 0.65 μSv/h
	宮ノ内	27	9	0.28 μSv/h ～ 0.61 μSv/h
	広松	10	3	0.21 μSv/h ～ 0.38 μSv/h
大玉 16 区	草津川	25	7	0.23 μSv/h ～ 0.50 μSv/h
	舘	15	7	0.23 μSv/h ～ 0.52 μSv/h
	象目田	20	8	0.25 μSv/h ～ 0.47 μSv/h
	堰合	4	1	0.46 μSv/h
	大坪	23	9	0.33 μSv/h ～ 0.61 μSv/h

『再生可能エネルギー利用推進の村』づくりに向けて

大玉村は、再生可能エネルギー利用推進の村となることを平成24年12月に宣言しました。
～原子力に依存しない、低炭素社会の実現にむけて～

前回は、年間の電源別発電割合を示しました。今回は１日の電気消費の推移を考えていきます。

電力消費の１日の最大値は夏の全国高校野球選手権大会の決勝戦の時間帯になると良く言われます。これは、暑い時間帯と休暇が重なって、多くの所でエアコンとテレビによる電力の消費があることからそのように思われます。１日の電力消費の最大は午後２～３時頃であり、時間の経過と共に変化します。図１に平成23年の電力最大消費日の時間推移を示します。深夜から早朝が最も消費電力の少なくなる時間帯です。起床後、多くの人々が活動するにつれ消費電力量は増加し、午後３時がこの日の最大となり、人々の活動が徐々に減ると消費電力量は下がります。

これらの需要(電力消費)に合わせて、どのような電源から電気を供給するか考えられたのが図２に示す電源別の組み合わせです。変動のある域は火力発電で賄い、変動の無い一定領域は原子力発電と水力発電から供給するとなっています。

エネルギーの再考は、24時間での電気使用状況を理解し、省エネの取組みも必須で、再生可能エネルギーと省エネ両輪での実施を基本にしなくてはなりません。

※電力消費については、生活様式の多様化や契約電力により個々に違いがあることご了承願います。

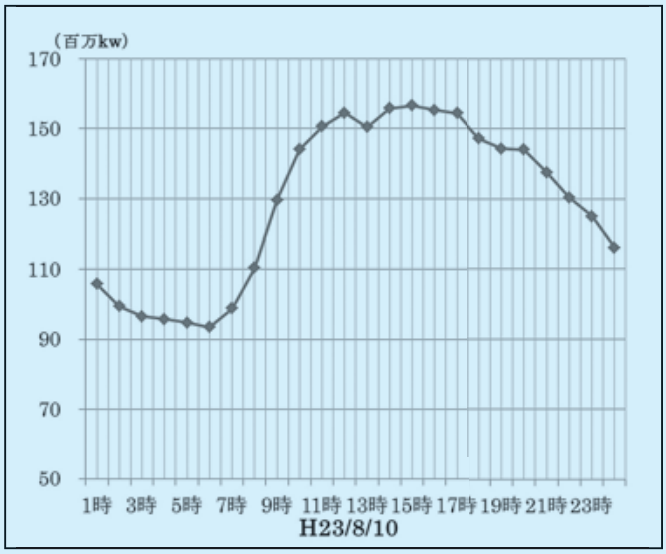


図１　平成 23 年の最大電力発生日における電力の消費変化（出典：電気事業連合会）

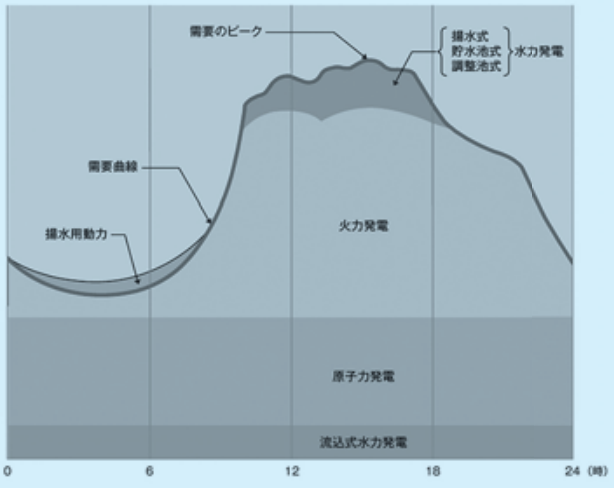


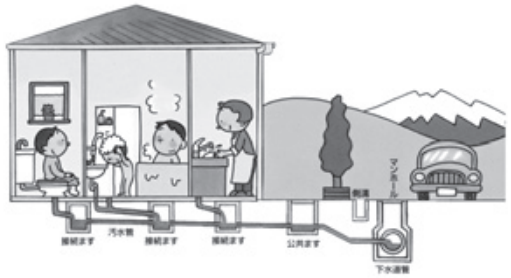
図２　電気需要の変化に応じた電源別供給の組み合わせ
(震災前のもの（出典：電気事業連合会))

川に流れる水はきれいに　小川に流れる水もきれいに
側溝に流れる水もきれいに　集落内に流れる水もきれいに

生活には欠かせない水。また、汚れた水の浄化処理は、今や欠かせません。

地球全体で環境保全の施策が、それぞれ講じられています。村でも、水の浄化処理による快適な生活環境を作り、住みよい村づくりを進めるため、それぞれの施策を実施しています。日常生活からの雑排水には、台所やお風呂、そして洗面所などから使われた汚れ水が排水されています。

これらの汚れ水を浄化処理し、きれいな水にして返すことが今必要です。このようなことから、トイレの水洗化及び生活雑排水処理を行っていただくため、農業集落排水処理施設(下水道)への加入接続並びに合併処理浄化槽への切り替え・設置をお願いします。



〔農業集落排水処理施設(下水道)〕

【水の浄化処理・快適な生活環境づくり施策】

1. 農業集落排水処理施設(下水道)区域

(1)大山第一地区浄化センター
『大玉11区、12区の一部、13区の一部』

(2)玉井第二地区浄化センター
『大玉１区の一部、２区、３区の一部、
４区の一部、５区の一部』

※公共マスを既に設置されている方は、この機会に是非接続をお勧めします。

※水きりネットなどを使用し、食べ残し・野菜くず・油類・その他異物等を流さないようにしましょう。

2. 上記以外の地区は、合併処理浄化槽の設置となり、人槽区分に応じた補助制度があります。また、単独処理浄化槽又は汲取り便槽からの切り替えの場合、これらの撤去費用助成制度もあります。

3. 浄化槽をお使いの所有者(使用者)の皆様方へ

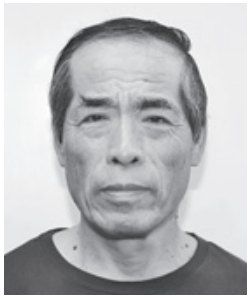
(1)浄化槽の機能が十分に発揮・維持されるよう保守点検、汚泥抜取り等を含む清掃、年一度の水質検査を含む法定検査(11条検査)を受けることが義務付けられています。資格のある事業所等に依頼してください。

(2)新たに設置した浄化槽については、設置後の水質に関する検査(７条検査)を、使用開始後３ヶ月を経過してから5ヶ月以内に受けなければなりません。資格のある事業所等に依頼してください。

浄化槽は、微生物が十分に働くために保守点検・清掃が必要です！
必ず法定検査(７条検査・11条検査)を受けましょう。

詳しくは、役場上下水道課業務係までお問い合わせください。(TEL24－8097)

《応援リレートーク》　がんばれ!! 大玉村消防団



元分団長
渡辺　正人さん

●消防団に入ったきっかけは

法被姿が勇ましく凛々しく見え、消防団にあこがれていました。声をかけていただいた時、すぐに入団することを伝えました。入団は22歳の時でした。

●一番心に残っていること

分団長の時、小型ポンプ操法で県北大会に出場した事や本宮支部の分団対抗ソフトボール大会では２年連続で優勝した事が心に残っています。分団員のチームワークがとても良かったと思います。また、分団の雰囲気も良く、大玉村消防団では初めてとなる「分団旅行」も企画しました。この旅行をきっかけに、他の分団も「分団旅行」をするようになりました。第４分団の初めての旅行は、火防の神・古峰ヶ原参拝でした。消防団活動を通して多くの仲間ができ絆が深まりました。

●消防団活動でよかったことは

同じ目的に向かって全力で行動することのすばらしさや達成感を実感できます。また、先輩・後輩の関係性、秩序、言葉の使い方、あいさつなどを覚えるのにもよい組織だと思います。

●若い消防団員へのメッセージは

地域の安全・安心を守る要は消防団です。仕事を持っている中での活動は大変かと思いますが、団員の皆様には体に気をつけて、地域を守るという消防人としての気概を持って職務に精励してください。

●最後に一言

一朝有事の際には体を張って対応する消防団に敬意を表します。分団長の時、火事場では冷静に！火事場には無理に突入するな！と団員に言ってきました。命があってこそ、その命が次の行動に生かされ大きく役立ちます。どうか自らの命を大切にして消防団活動に邁進して下さい。

防災行政無線による緊急情報の伝達訓練について

地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Ｊアラート）から送られてくる国からの緊急情報を確実に皆様へお伝えするため、情報伝達訓練を行います。

【日　時】平成25年９月11日（水）　11時00分ごろ
【内　容】防災行政無線により
「これは、試験放送です。」を３回繰り返します。

※大玉村以外の地域でも、全国的に様々な手段で情報伝達訓練が実施されます。
※Ｊアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から市区町村へ、人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

『特別警報』の発表が開始されます

気象庁では、平成25年８月30日から、新しく「特別警報」の運用を開始します。特別警報とは、「平成23年７月新潟・福島豪雨」のような数十年に一度あるかどうかの豪雨や津波などが予測され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に、気象庁が最大限の危機感・切迫感を伝えるため発表するものです。**特別警報の発表を知ったら、ただちに命を守るための行動をとってください。**

なお、特別警報が発表されるまで安全というわけでは決してありません。警報が発表された段階でこれまで通り十分な警戒が必要です。

●特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。
http：//www.jma.go.jp/jma/kishou/know/tokubetsu-keiho/index.html

●お問い合わせ先…気象庁　福島地方気象台　防災業務課　TEL：024-534-0321

郡山北警察署本宮分庁舎からのお知らせ

～防犯は　日ごと　家ごと　地域ごと～

大玉村内刑法犯発生状況（平成25年６月末現在）

	総数	粗暴犯	暴行	恐喝	窃盗犯	うち 侵入盗	うち 空き巣	うち 忍込み	うち 事務所荒し	うち その他	非侵入盗	うち 自動車盗	うち 自転車盗	うち 車上ねらい	うち 部品ねらい	うち 万引き	うち その他	知能犯	うち 詐欺	その他の刑法犯	うち占脱
平成25年６月末	24	0	0	0	17	1	0	0	0	1	16	1	3	4	1	4	3	2	2	5	0
平成24年６月末	28	3	2	1	18	5	2	1	1	1	13	1	0	6	0	4	2	0	0	7	1
増　減	▲4	▲3	▲2	▲1	▲1	▲4	▲2	▲1	▲1	0	3	0	3	▲2	1	0	1	2	2	▲2	▲1

（▲は減少数）

～思いやり　人も　車も　自転車も～

大玉村内交通事故発生状況（平成25年６月末現在）

	人身事故件数	死者数	物件事故
平成25年６月30日現在	16	0	115
平成24年６月30日現在	17	0	95
増　減	▲1	0	20

本宮分庁舎から３つのお願い

１　車上ねらいが、大玉村内において断続的に発生しています。
　　車内に貴重品やバックを放置しない、確実に施錠することを徹底しましょう。

２　大玉村内の交差点で、出会い頭の事故が多発しています。交差点での左右確認を徹底しましょう。

３　車両乗車時は、全席シートベルトの着用を徹底しましょう。

心　配　ご　と　相　談

9月17日(火)
10月15日(火)　｝総合福祉センター　さくら

※相談受付は、午前９時～正午までです。

総合福祉センターさくら　☎６８－２１１１

今　月　の　納　期

村県民税	（第２期）
国民健康保険税	（第２期）
後期高齢者医療保険料	（第１期）
介護保険料	（第２期）
土地改良区費	（第２期）

・口座振替をご利用の方は残高を確認しましょう
・９月２日までに納めましょう

休　日　当　番　医

	当番医	電話番号	所在地
8月25日	＊(医)佐藤内科胃腸科医院	22-0174	二本松市油井
	二本松ウイメンズクリニック	24-1322	二本松市亀谷
	よしだ内科	63-2333	本宮市本宮字一ツ屋
9月1日	＊(医)土川産婦人科医院	22-0035	二本松市松岡
	(医)外科胃腸科肛門科原医院	23-2111	二本松市若宮
	いしわたクリニック	63-2826	本宮市荒井
9月8日	＊土川内科小児科	22-6688	二本松市槻木
	(医)成美会鈴木皮フ科クリニック	22-6877	二本松市本町
	(医)渡辺クリニック	34-3311	本宮市高木
9月15日	しんいち内科	24-8420	二本松市油井
	(医)菊慈会きくち整形外科	23-2627	二本松市油井
	＊(医)坂本クリニック	34-1188	本宮市本宮字千代田

	当番医	電話番号	所在地
9月16日	整形外科内科　小林医院	22-0682	二本松市根崎
	(医)しかの眼科	62-2520	二本松市油井
	＊(医)上遠野内科医院	33-5866	本宮市本宮字荒町
9月22日	＊みうら内科クリニック	22-5512	二本松市羽石
	(医)辰星会　枡記念病院	22-3100	二本松市住吉
	吉田耳鼻咽喉科	34-1330	本宮市本宮字万世
9月23日	＊(医)森小児科医院	22-3215	二本松市郭内
	(医)慈水会みずのクリニック	23-5158	二本松市根崎
	やなぎほり皮膚科クリニック	24-1028	本宮市高木
9月29日	＊(医)博愛会　東和クリニック	66-2122	二本松市針道
	社会保険二本松病院	23-1231	二本松市成田町
	(医)国分整形外科医院	33-1088	本宮市本宮字仲町

（１）午前９時より午後５時までの外来のみ診療。ただし、旧東和町と旧岩代町の医院は正午までの診療となります。
（２）＊印は小児科標榜医療機関。
（３）当番医が変更になる場合もあります。最新の情報は二本松市のホームページでご確認ください。　HPアドレス：http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/
（４）診療時間は余裕をもって受診してください。

広報俳壇

鈴木　萩月選

鍬の刃減りし歳月梅雨上る
（評）苦しみや悲しみのあった年月では有ったが、お陰で今の幸せがある。
柿崎　鈴木　月

手花火の弾けておちしひとしづく
（評）手花火の弾け燃え尽きそして落ちる。ほっと出るため息である。
岩高　吉原瑞雲

出穂期背なにおもたき肥料かな
（評）その重たい肥料が出来秋の喜びにつながる。
吉丸山　國分淑子

老鶯や今日の朝刊拾ひ読む
（評）朝仕事前にさっと目を通し、帰ってからじっくりと読む。
五所宮　柳田亜紀

揚花火声に童顔さらけ出し
（評）嬉しい時、楽しい時には、えてして子供の頃の仕草が出るもの。
小次郎内　渡辺民子

平成25年７月分大玉村ごみ総排出量と昨年との比較（単位：トン）

ごみ区分	H25.7	H24.7	比較
可燃物	203.52	187.30	16.22の増
資源物	36.72	36.15	0.57の増
不燃物	79.87	63.10	16.77の増
ビニ・プラ類	6.38	6.00	0.38の増
合計	326.49	292.55	33.94の増

※総排出量は、家庭ごみと事業系一般廃棄物を集計したもの。

平成25年７月分使用済み天ぷら油の回収量と本年度累計

拠点回収場所	13リットル
その他の回収場所	258リットル
合　計	271リットル
本年度累計	1,362リットル

※回収場所は、役場、保健センター、地域包括支援センター、総合福祉センターさくら、農村環境改善センター、大山公民館、産業振興センター、JAみちのく安達大玉支店です。回収場所には、専用の収容箱が置いてあります。
※その他の回収場所とは、村内での前記以外の回収場所です。

平成25年９月分保健衛生だより

	行事名	日時	対象者	場所	持参するもの
乳幼児健康診査	３～４か月児健診	９月12日（木）受付13：00～13：15	平成25年５月１日～５月31日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕	大玉村保健センター	・母子健康手帳 ・バスタオル ・問診票 ・オムツ等
	９～10か月児健診		平成24年11月１日～11月30日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕		
	１歳６か月児健診	９月19日（木）受付13：00～13：15	平成24年１月４日～４月４日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕	大玉村保健センター	・母子健康手帳 ・健診問診票等
	５歳児健診	９月４日（水）受付13：00～13：15	平成20年７月15日～８月31日生まれのお子さん〔個別に通知いたします〕	大玉村保健センター	・母子健康手帳 ・健診問診票等
健康相談等	健康相談日及び糖尿病個別健康相談	９月12日（木）受付９：30～11：00	子育てのことや自分の健康・家族の健康などで相談のある方。糖尿病で治療中の方、高血糖の方で相談希望の方〔個別の相談ですので事前にご連絡下さい〕	大玉村保健センター	※事前に予約が必要です。
	こころの健康相談〔完全予約制〕	９月４日（水）受付９：30～11：00 ９月20日（金）受付９：30～11：00 ９月24日（火）受付９：30～11：00	子育ての悩み、心の健康に関する悩みや不安、心配事のある方 ・相談は臨床心理士が担当いたします。	大玉村保健センター	※事前に予約が必要です。

＊【福島いのちの電話】のお知らせ
【思春期相談ほっとライン】のお知らせ
≪相談時間≫　１０時～２２時　≪電話番号≫　０２４－５３６－４３４３
≪相談窓口≫　県北保健福祉事務所　≪電話相談≫　月～金　９時～17時
≪メール相談≫　随時受付　メールアドレス　peer@pref.fukushima.jp

村長交際費（平成25年７月分）

支出項目	件数	金額
会費	２件	￥9,000
祝金	４件	￥14,000
協賛金	０件	￥０
その他	０件	￥０
計	６件	￥23,000

放送大学　10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。
放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
出願期間は８月31日まで。
資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学福島学習センター（☎024－921－7471）までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

お詫びと訂正

広報おおたま７月号村の話題あっちこっち「おいしいソバが食べたい」に誤りがありました。訂正のうえお詫びいたします。
誤　ふれんどりーおおたま（佐原三郎代表）　　正　あだち共労育成園親の会（佐原三郎会長）

大玉中学校の活躍を紹介します

～個人戦　県大会2位　坂本一真君(3年生)～

～県大会　ベスト8～

～県大会出場～

～県大会　男子団体　ベスト8　～

おおたま野の花おりおり

―花たちのおいたち― ㊶

箱﨑美義　著

㊵つづき

一方、同じころ長崎だけでなく、ロシアから樺太を経て北海道にも渡り入って来た。いずれも初めは花を観賞したり、薯を家畜の飼料にするために輸入し、つくられた。1780年代の天明・天保時代における農作物の大凶作で食用となることがわかって来た。日本でのじゃがいもつくりの初めは九州など南部地方でしたが気候が温かすぎて生育・収量が悪く、だんだんと冷涼な東北地方・北海道へと移り広がった。また明治40年ごろ、田川男爵がイギリス国から男爵薯を輸入したのをきっかけにして日本全国に広まり、現在に至ってもなお、とても重要・人気の高いその１種となっている。

さて、ご存知のとおり、じゃがいもが、どれほど大事な日本の歴史・文化を築き支え、その貢献・礎となって来たことか、その真意は計り知れない重要な食物・食糧・野菜の作物であるかは言うまでもなかろう。

ところで、おおたま村でじゃがいもが、いったい、いつごろからつくり始められたのか、そのゆらいは定かでないが、恐らくは1860年、明治時代後半期に入ってからのことと考えられる。日進月歩のごとく、日本の農業は昭和30年代初めを境に化学肥料と農作業機械の大進歩・発展によって手作業労働がすべて農耕機作業労働のしくみにくまれ大きく変身してしまった。

むかしのじゃがいもつくり

昭和30年以前のおおたま村でのじゃがいもつくりがどうだったのか、いまとくらべて、これからの参考のために、そのあらましをかいま顧みてみよう。いまから50年以前、昭和20年代、未だ中・高生ころである。どこの農家でも、じゃがいもつくる畑は前年の秋に準備しておく。そこでナス科のじゃがいもの連作障害をさけるため、前作がナス科以外の畑全面に石灰・厩堆肥を散き鍬で土を12回(12鍬、１年の月数を意味する)にわたり掘り上げ、約40cmほどの深さに耕し整地(耘う)し予め用意しておく。冬を越し翌春雪解けと同時の4月ごろ、畑土を浅く畝立て、決りの溝に高価な化学肥料は使えず、その代役の下肥え(人糞尿)を約40cm(歩幅)おきに点々と施し、その中間に縦に2つ切りし切り口に木灰をつけた種薯を1つづつ置き10cmほど覆土して植付け・定植が終る。

苦渋・難儀の下肥え運び

おおたま村の農家・そしていたる畑地には、いまなお忘れ得ぬ、その1つに大切な有機肥料の下肥えを住家から作付畑地まで、どうやって運ぶかが至難の業で、とてももものいう苦渋・難儀だった。さて、その一端は果たして？。下肥え約30kg入れた下肥え桶2つ(60kg)を両天秤棒で担ぎ、住家からじゃがいもつくる畑まで、ほぼ500m内外の道のりを何事もなく無事に運ぶためには、歩くたびに2つの桶が上下する動きと歩幅と合わせて前進をくり返す。だが、この2つの桶の上下の動きと歩幅と歩く早さとの3つがリズミカルに合わないと大変だ。合わなければ、まずは下向きかげんの顔面に、そしてからだに下肥え桶から飛びはね出した下肥えが否応・容赦なく全身におそい、ふりかかる。(つづく)

※ゴミ収集日　●燃えるゴミは毎週水・土曜日　●資源ゴミ・燃えないゴミは毎週木曜日
本宮クリーンセンターの自己搬入受付時間：●月～金／8:30～11:30、13:00～16:30　●土：8:30～11:30
●土午後・日・祝日は休(一部例外の祝日や点検等の休みがあります。)

この印刷物は、ＦＳＣ®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。

FSC www.fsc.org　ミックス　責任ある木質資源を使用した紙　FSC® C020493